

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年6月25日（火）

2 確認箇所

増設多核種除去設備（図1）

3 確認項目

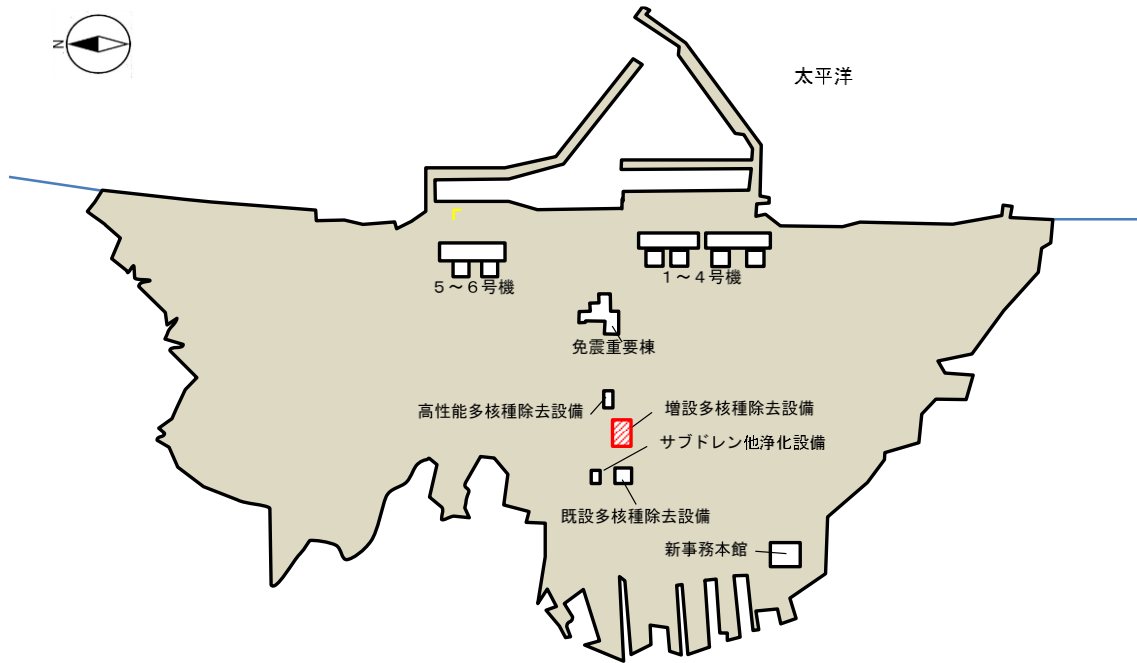
増設多核種除去設備の現況及び安全総点検以降の安全確保状況確認

4 確認結果の概要

「増設ALPS配管洗浄作業における身体汚染(令和5年10月)」や「高温焼却炉建屋からの放射性物質を含む水の漏えい(令和6年2月)」など、汚染水処理設備に関するトラブルが連続して発生したことに加え、本年度4月末には、「所内電源A系停止と負傷者発生事案」も生じたことから、発電所内において安全総点検のための「作業点検」が実施され、6月7日にその完了が示されたところ。

このため、昨年秋に配管洗浄作業中に身体汚染事象があった増設多核種除去設備（以下「増設ALPS」という。）に係る作業の実施状況を確認した。

- 当日の作業としては、新しい吸着材を吸着塔に充填する作業を実施中であった。（写真1～3）
- 東京電力社員が現場状況を確認するため、作業に立ち会い、自ら作業手順のチェック及び指差確認しながら作業を実施していた。
- 作業にあたっていた各作業員は、汚染防止用アノラックを装着しての作業従事していた。
- 各作業員は、お互い離れた箇所での各自作業状況を各人に確実に伝えるため無線機（トランシーバ）を介して連絡を行いながら作業を実施していた。また、東京電力社員は、ヒューマンパフォーマンスツール（指差確認や復唱）を用いながら、作業手順書のとおり作業が実施されているか。
- また、これら作業状況の他、建屋内を確認した範囲では、配管からの漏えいや水たまり等の異常は認められなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
増設ALPS建屋内の状況
吸着材を吸着塔内に充填するための
吸着剤搬送作業

新しい吸着剤



(写真2-1)
作業手順の確認状況①

手順書の内容を
チェック中



(写真 2 - 2)
作業手順の確認状況②

指差確認の状況



(写真 3 - 1)
吸着剤の搬送先である吸着塔
上部での作業状況①
搬入口での確認



(写真 3 - 2)
吸着剤の搬送先である吸着塔
上部での作業状況②
搬入ラインのチェック状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。